

名家連ニュース

令和5年6月15日(木)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 池山 豊子
TEL/FAX(052)846-5576 NO.932号

国内法(障害者基本法、障害者差別解消法など)や条例(名古屋市差別解消条例)を守り・推進する立場の行政の長が法律や条例を公然と踏みにじる行為は前代未聞!!

怒りのシュプレヒコール 市役所前に響き渡る

代表団 名古屋市に第三者検証委員会の設置を求める



名古屋城のバリアフリー化を巡る市民討論会での差別発言が繰り返された、主催者の名古屋市が黙認してきたことに対して、障害者団体などでつくる「名古屋城木造天守にエレベーター設置を実現する実行委員会」は6月13日午前10時から名古屋市役所前で2時間の抗議集会を行った。

名古屋市長、担当職員の目前で障害者に対して差別用語を繰り返し「お前が我慢せい!!」などと暴言を浴びせたが誰も諫める者はいなかった。討論会後の記者会見で河村市長は「熱いトークがあって、大変良かった」と擁護し「発言の自由だ」と居直った。

抗議集会では約200人の参加者が「差別をやめろ!!」「人権侵害やめろ!!」などと怒りの声を挙げた。代表団は名古屋市に対し、障害者らを含む第三者による検証委員会の設置を求めた。障害者基本法、名古屋市の障害者差別解消条例を市長・職員が踏みにじる行為は断じて許されない。前日、集会に参加する約束をした河村市長は急きょ欠席した。代わりに観光文化交流局長が訪れ「連絡ミスで市長は来ることができない」と謝罪しました。前日の約束を翌日には反故にする姿勢に主催者は「誠実さが全く感じられない」と憤った。

マスコミの報道内容を紹介します(URLで検索してください)

2023年6月12日(月) CBC

名古屋城のバリアフリー化“先送り”に 市民討論会での「差別的な発言」が原因 計画は大幅遅れ

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/538874?display=1>

2023年6月12日 名古屋テレビ

名古屋城天守の上層階昇降機、可否判断先送り 名古屋市、差別的発言への対応優先へ

<https://www.nagoyatv.com/news/?id=019212>

23/6/12(月) テレビ愛知

障害者への差別発言問題解決が先決 昇降機の設置階数などの結論を先送り 天守木造復元計画

<https://news.yahoo.co.jp/articles/eb5c1bc9c032dd26157361e816f7e6cf7b6700ab>

2023/6/7 TBS NEWS DIG Powered by JNN

障がい者は「我慢せえよ!」名古屋城復元をめぐる“差別的発言”が波紋 河村市長出席で陳謝も

<https://video.yahoo.co.jp/c/32529/7ee99f0c3acdb6499da2fca9506ba333d3eef04f>

2023年6月12日 中日新聞

名古屋城天守の昇降機設置、結論先送り 河村市長が正式表明

<https://www.chunichi.co.jp/article/707979>



2023年06月12日 NHK

名古屋城復元 有識者会議 バリアフリー対策は先送り

<https://www3.nhk.or.jp/tokai-news/20230612/3000029859.html>

毎日新聞 2023年6月12日

名古屋城の昇降機設置 市が方針案提出見送り 不適切発言問題に批判

<https://mainichi.jp/articles/20230612/k00/00m/040/133000c>



2023年6月13日

名古屋市長 河村たかし 様

名古屋城木造天守にエレベーター設置を実現する実行委員会

共同代表 齊藤縣三 小川直人

名古屋城バリアフリー市民討論会における重大な人権侵害の原因究明 及び再発防止策検討のための第3者検証委員会設置の申し入れ

6月3日名古屋市主催の名古屋城バリアフリー市民討論会が開催されました。その中で、私たちの仲間である車いす使用の男性が発言したところ、他の参加者から、障害者への差別用語を発し、「平等とわがままと一緒にするな。」「お前が我慢せい」など、バリアフリーとは、関係ない発言をあびせました。

しかも、名古屋市担当職員をはじめ、河村市長もいたにもかかわらず、誰も発言を止めることはなく、討論会閉会のあいさつで、河村市長は、「熱いトークがあって、たいへんよかった」等、障害者差別が目前で起きたことを無視しました。

さらに、名古屋城総合事務所は「3月20日には、名古屋城昇降機は『上からの指示』で1階以上に設置しないと決まっていた」と市議団に説明したことが明らかになりました。このことが事実であれば、市民討論会は結論ありきのアリバイ作りのためのものであり、名古屋市が、参加した障害者の人権を意図的に踏みにじるという、重大な人権侵害事件で卑劣であり絶対に許されない行為です。

また、12日の特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議では、『木造天守閣の昇降に関する付加設備の方針』は現時点でも有効で、『1階まで昇降機と決定した』は事実と異なる」とし、いったい何が事実なのか、混乱を生んでいます。つきましては、下記を申し入れます。

記

1. もし「3月20日には、名古屋城昇降機は『上からの指示』で1階以上に設置しないと決まっていた」とするならば、障害者をはじめ、市民や議会さえもあざむく重大な問題である。さらに12日の特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議では、「事実と異なる」とした市議団への説明との乖離がなぜおきたのか説明いただきたい。
2. 障害者当事者および弁護士を含めた第三者検証委員会を設置し、市民討論会の参加者および関係者全員にヒアリング調査し、原因究明および報告、具体的な再発防止策の検討および実施すること。
3. 市民を分断し、差別を助長する名古屋城木造天守復元事業を即時中止すること。
4. 2018年5月30日に定めた『木造天守閣の昇降に関する付加設備の方針』では、「5. 基本方針 現状よりも天守閣のすばらしさや眺望を楽しめることを保証する。」としているが、どのように保証するのか、具体的にお示しいただきたい。

以上